



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月25日

上場取引所 東

上場会社名 ソフトバンク・テクノロジー株式会社
コード番号 4726 URL <http://www.softbanktech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 阿多 親市

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 長田 隆明

TEL 03-5206-3316

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	16,286	1.3	570	△17.2	584	△32.5	324	△46.0
25年3月期第2四半期	16,081	8.3	689	0.7	865	26.8	601	54.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 391百万円 (△33.8%) 25年3月期第2四半期 591百万円 (30.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	33.54	33.26
25年3月期第2四半期	62.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	16,110	9,267	56.6	942.75
25年3月期	15,286	8,945	58.4	922.67

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 9,124百万円 25年3月期 8,929百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	4.0	1,700	16.1	1,700	2.5	1,000	△3.9	103.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社環、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	10,640,200 株	25年3月期	10,640,200 株
26年3月期2Q	961,890 株	25年3月期	961,890 株
26年3月期2Q	9,678,310 株	25年3月期2Q	9,678,348 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(百万円)

(円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 (当期) 純利益	1株当たり 四半期 (当期) 純利益
平成26年3月期第2四半期累計	16,286	570	584	324	33.54
平成25年3月期第2四半期累計	16,081	689	865	601	62.15
増減率	1.3%	△17.2%	△32.5%	△46.0%	△46.0%
(参考) 平成25年3月期	32,703	1,463	1,658	1,040	107.53

当第2四半期連結累計期間における売上高は16,286百万円(前年同期比+1.3%)、営業利益570百万円(前年同期比△17.2%)、経常利益584百万円(前年同期比△32.5%)、四半期純利益324百万円(前年同期比△46.0%)となりました。

イービジネスサービス事業が前年同期並みの売上高を維持する一方、ソリューション事業の売上増加が寄与し、売上高は前年同期と比較して204百万円(+1.3%)増収となりました。また、ソリューション事業の売上構成内容が、機器販売からサービス提供にシフトしたこと、イービジネスサービス事業も効率的なコストコントロールを実施したことから、全社限界利益率は21.1%と前年同期と比べて2.7ポイント改善しました。

また、中長期的な成長を実現するための投資を継続した結果、全社固定費は600百万円(+26.5%)増加しました。主な要因は、人件費に加えて、積極採用に伴う採用費、高度技術資格取得の奨励など従業員の教育に関わる費用等になります。当社は前年度に引き続き採用活動を積極的に推進した結果、当第2四半期末の連結従業員数は587人となり、前年同期と比較して143人増加し、人件費や研修・教育費、採用費等は487百万円(+26.8%)増加しました。この結果、営業利益は前年同期と比較して118百万円(△17.2%)減少しました。

経常利益、四半期純利益については、平成25年3月期に計上された持分法適用関連会社の持分譲渡に伴う一過性の受取配当金186百万円の影響が剥落したため、営業利益と比べて減益幅が大きくなっておりま

なお、当上半期は、当社グループとのシナジーが見込まれる独自の事業分野を有する会社とのM&Aを推進してまいりました。平成25年6月にデジタルフォント大手のフォントワークス株式会社、中小企業向けウェブアクセス解析ツール大手の株式会社環が当社グループに加わりま

当社グループは、現在は中長期的な成長に向けた投資の時期と考えており、M&A等を始めとした成長戦略を引き続き推進してまいります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(百万円)

	平成25年3月期第2四半期累計		平成26年3月期第2四半期累計		(参考) 平成25年3月期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
イービジネスサービス事業	8,972	358	8,969	345	18,790	960
ソリューション事業	7,109	331	7,317	225	13,913	502
連結計	16,081	689	16,286	570	32,703	1,463

(イービジネスサービス事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は8,969百万円(前年同期比△0.0%)、営業利益は345百万円(前年同期比△3.7%)となりました。

当事業の中核をなすEC-BPOサービスのうち、主力部門であるシマンテックストアビジネスでは、販売数量は増加しましたが、販売価格改定の影響を補いきれず国内売上高は減収となりました。一方、東アジア向け売上高は好調に推移しました。ウェブマーケティングサービスにおいては、大口顧客の一部で解約がありましたが、第2四半期に新規連結したデジタルフォント大手のフォントワークス株式会社、中小企業向けウェブアクセス解析ツール大手の株式会社環の寄与により、売上高は前年同期並みとなりました。

また、人件費、研修・教育費など固定費の増加により、営業利益は減益となりました。

(ソリューション事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は7,317百万円(前年同期比+2.9%)、営業利益は225百万円(前年同期比△31.9%)となりました。

省電力サーバやネットワークの機器販売は需要の一巡により大幅に減少いたしました。当社は、機器販売からサービス提供へ収益構造の転換を図るべく、昨年度より従業員の積極採用によるエンジニアリソースの拡充と、最先端ICT分野における技術力向上を推進してまいりました。その結果、ソフトバンクグループの通信事業やグループ外顧客に向けたサービスインテグレーション案件は好調に推移し、増収となりました。加えて、当事業の限界利益率も改善し全社限界利益率の向上に大きく貢献しました。

一方で、中長期的な成長に向けた積極投資は継続中であり、従業員の積極採用や、最先端ICTを導入した開発環境整備などを推進した結果、固定費が増加し、営業利益は減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(百万円)

	平成25年3月期	平成26年3月期第2四半期	(参考) 平成25年3月期第2四半期
総資産	15,286	16,110	15,077
純資産	8,945	9,267	8,485
自己資本比率	58.4%	56.6%	56.3%

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より823百万円増加して16,110百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末より1,199百万円減少しました。

固定資産は、子会社株式取得に伴うのれん、顧客関連資産の増加などにより、前連結会計年度末より2,023百万円増加しました。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末より502百万円増加して6,843百万円となりました。

流動負債は、買掛金等の減少などにより、前連結会計年度末より64百万円減少しました。

固定負債は、子会社株式取得に伴う社債、繰延税金負債の増加などにより、前連結会計年度末より567百万円増加しました。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金や少数株主持分の増加などにより、前連結会計年度末より321百万円増加して9,267百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(百万円)

	平成25年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第2四半期	(参考) 平成25年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,170	477	1,463
投資活動によるキャッシュ・フロー	141	△3,949	205
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209	△206	△226
現金及び現金同等物の増減額	1,102	△3,677	1,442
現金及び現金同等物期末残高	5,869	2,532	6,209

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より3,677百万円減少して2,532百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、前年同期より692百万円減少して477百万円となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益579百万円、売上債権の減少額542百万円です。また、主な減少要因は、法人税等の支払額272百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、3,949百万円となりました（前年同期は141百万円の増加）。主な減少要因は、貸付けによる支出2,300百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,493百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、前年同期より3百万円増加して206百万円となりました。主な減少要因は、配当金の支払額193百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

なお、平成25年4月24日に公表しました平成26年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、株式会社環の株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、フォントワークス株式会社の株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,209,901	2,834,540
受取手形及び売掛金	5,051,203	4,641,286
有価証券	99,900	—
商品	28,718	83,446
仕掛品	149,179	244,621
短期貸付金	—	2,300,000
繰延税金資産	162,870	234,143
その他	561,379	707,605
貸倒引当金	△25,197	△7,316
流動資産合計	12,237,954	11,038,327
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	145,516	141,066
工具、器具及び備品(純額)	286,435	289,557
建設仮勘定	—	10,598
有形固定資産合計	431,951	441,221
無形固定資産		
のれん	—	1,013,256
ソフトウェア	642,503	709,280
ソフトウェア仮勘定	41,949	116,466
顧客関連資産	—	750,406
その他	11,787	13,207
無形固定資産合計	696,240	2,602,617
投資その他の資産		
投資有価証券	954,012	1,057,514
繰延税金資産	333,684	281,121
その他	632,918	748,409
貸倒引当金	—	△58,656
投資その他の資産合計	1,920,614	2,028,389
固定資産合計	3,048,806	5,072,227
資産合計	15,286,761	16,110,555

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,990,375	3,744,238
リース債務	33,723	34,990
未払金	467,542	393,139
未払法人税等	283,925	300,742
賞与引当金	302,616	358,785
役員賞与引当金	—	29,142
受注損失引当金	3,943	4,541
資産除去債務	—	57,286
その他	794,655	889,282
流動負債合計	5,876,781	5,812,149
固定負債		
社債	—	200,000
リース債務	26,779	12,206
繰延税金負債	—	194,808
長期前受金	358,803	356,862
負ののれん	4,480	2,688
退職給付引当金	—	49,164
資産除去債務	74,046	25,637
その他	—	189,899
固定負債合計	464,110	1,031,266
負債合計	6,340,891	6,843,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	634,555	634,555
資本剰余金	712,204	712,204
利益剰余金	8,286,159	8,417,195
自己株式	△747,634	△747,634
株主資本合計	8,885,285	9,016,321
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,159	106,921
為替換算調整勘定	434	1,018
その他の包括利益累計額合計	44,594	107,940
新株予約権	15,990	32,216
少数株主持分	—	110,661
純資産合計	8,945,869	9,267,139
負債純資産合計	15,286,761	16,110,555

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	16,081,854	16,286,655
売上原価	14,459,081	14,458,240
売上総利益	1,622,772	1,828,414
販売費及び一般管理費	933,294	1,257,819
営業利益	689,478	570,595
営業外収益		
受取利息	15,811	4,261
受取配当金	189,693	4,060
雑収入	9,097	10,636
営業外収益合計	214,602	18,958
営業外費用		
支払利息	1,434	1,013
投資事業組合運用損 為替差損	7,701	—
支払手数料	5,257	—
雑損失	24,079	—
雑損失	2	4,398
営業外費用合計	38,475	5,412
経常利益	865,606	584,140
特別損失		
投資有価証券評価損	21,706	—
減損損失	7,713	4,267
特別損失合計	29,419	4,267
税金等調整前四半期純利益	836,186	579,873
法人税、住民税及び事業税	227,676	261,348
法人税等調整額	6,996	△9,310
法人税等合計	234,673	252,037
少数株主損益調整前四半期純利益	601,512	327,836
少数株主利益	—	3,234
四半期純利益	601,512	324,601
少数株主利益	—	3,234
少数株主損益調整前四半期純利益	601,512	327,836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金 為替換算調整勘定	△10,278	62,761
その他の包括利益合計	△7	584
その他の包括利益合計	△10,285	63,346
四半期包括利益	591,227	391,182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	591,227	387,948
少数株主に係る四半期包括利益	—	3,234

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	836,186	579,873
減価償却費	170,143	210,218
減損損失	7,713	4,267
のれん償却額	△1,792	23,331
貸倒引当金の増減額(△は減少)	803	△20,357
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,072	32,197
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	9,120	29,142
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△11,033	598
受取利息及び受取配当金	△205,505	△8,321
支払利息	1,434	1,013
投資事業組合運用損益(△は益)	7,701	△2,692
投資有価証券評価損益(△は益)	21,706	—
売上債権の増減額(△は増加)	682,615	542,864
たな卸資産の増減額(△は増加)	10,722	△151,311
営業債権の増減額(△は増加)	△177,970	△97,943
仕入債務の増減額(△は減少)	△122,367	△254,461
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,440	△15,523
営業債務の増減額(△は減少)	207,112	△137,360
その他	1,401	11,276
小計	1,441,359	746,811
利息及び配当金の受取額	204,072	4,411
利息の支払額	△1,434	△1,013
法人税等の支払額	△473,542	△272,618
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,170,455	477,590
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△115,868	△89,901
無形固定資産の取得による支出	△167,340	△243,807
有価証券の償還による収入	300,000	100,000
投資有価証券の売却及び償還による収入	116,993	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,493,249
貸付けによる支出	—	△2,300,000
貸付金の回収による収入	4,750	845
差入保証金の差入による支出	△2,200	△20,166
差入保証金の回収による収入	5,083	—
その他	—	△3,026
投資活動によるキャッシュ・フロー	141,417	△3,949,306
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△1,923
配当金の支払額	△193,507	△193,271
リース債務の返済による支出	△16,140	△16,879
新株予約権の発行による収入	—	5,566
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209,647	△206,507
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	584
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,102,217	△3,677,639
現金及び現金同等物の期首残高	4,766,926	6,209,901
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,869,144	2,532,262

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	イービジネスサービス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	8,972,752	7,109,101	16,081,854
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	8,972,752	7,109,101	16,081,854
セグメント利益	358,375	331,102	689,478

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	イービジネスサービス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	8,969,617	7,317,037	16,286,655
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	8,969,617	7,317,037	16,286,655
セグメント利益	345,015	225,579	570,595

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。